

ともいき共生

2026年7月

Vol.19

社会福祉法人
札幌慈啓会 広報誌

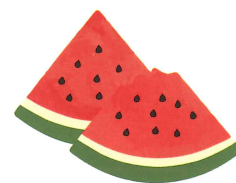
TOMOIKI

すべてのいのちに寄り添い、共に生き続ける

特集

特別養護老人ホームのICT化 2～3P

- 慈啓会のSNS特集 4P
- スタッフ紹介 5P
- 札幌慈啓会後援会 6P
- 令和7年度決算報告、苦情報告 7P
- 健康コラム、簡単レシピ 8P



慈啓会ふれあいの郷

慈啓会 特養

2024年度より当施設では、ご入居者様へ、より安心・より安全な生活環境を提供するとともに、職員の業務負担軽減とサービスの質向上を目的として、介護ロボットの導入およびICT化を推進いたしました。

まず、職員間の情報共有を円滑に行うため、インカム（職員間連絡用の通信機器）『アイコム IP200H』を導入しました。以前は直接現場を行き来して伝達していた内容も、その場で迅速に共有できるようになり、緊急時の対応力向上や職員同士の連携強化につながっています。また、必要な情報をリアルタイムで共有できると、職員がご入居者様のそばを離れる時間が減り、より丁寧なケアの提供が可能となりました。

さらに、介護見守りロボット（見守りカメラ）『エイアイビューライフ』を設置したことで、ご入居者様の安全確保にも大きな効果が表れています。夜間帯を含めた居室内の状況確認が行いやすくなり、ベッドからの移動や体調変化の早期発見につながるなど、事故予防の観点からも重要な役割を果たしています。ご入居者様の安心だけでなく、ご家族様にも安心していただける環境整備につながっています。



インカムヘッドセット装着時の様子
ほのほのNEXT記録記入



エイアイビューライフカメラ設置の様子



ヘッドセット
スマートフォン
インカム本体

きるようになりました。

導入から約2年が経過し、ICT機器や介護ロボットの活用については、まだ発展途上の部分もあります。しかしながら、これらの機器は単なる業務効率化のためだけでなく、ご入居者様の安心・安全の確保と、より質の高いケアの実現に欠かせないものとなっています。

当施設では、職員一人ひとりが日々の研修や実践を通じて知識・技術の向上に努め、ICT機器や介護ロボットのより効果的に活用できる体制づくりを進めております。今後も、ご入居者様一人ひとりの尊厳を大切にしながら、ご家族様や地域の皆様にも安心していただける施設運営を目指し、時代に即した介護サービスの充実に努めてまいります。



スマートフォンでの情報共有



タブレットでの情報共有

札幌市 稲寿園

札幌市稲寿園では、ご利用者様へ、より安心して過ごしていただくため、また職員がより良いケアに力を注げる環境づくりを目指し、介護ロボット・ICT機器の導入を進めています。

「ICT」と聞くと、少し難しく感じられるかもしれませんが、簡単に言えば、パソコンやタブレット、センサー、カメラ、通信機器などを活用して、介護の現場をより安全で働きやすくする仕組みのことです。

稲寿園では、介護記録ソフト「ほのほのNEXT」を導入し、これまで紙やメモに記入してから改めて入力していた食事量や排泄、体温・血圧などの記録を、タブレット等から直接入力できるようになりました。記録の手間が減ることで、職員がご利用者様と関わる時間をより大切にできるようになっています。

また、見守り機器「aams/アアムス」では、ベッド上での心拍や呼吸、睡眠の状態などを確認することができます。夜間も必要に応じて状態を把握できるため、眠っている方を不用意に起こすことなく、安心・安全な見守りにつなげることができます。居室カメラについても、ご家族様の同意をいただいたうえで設置しており、転倒などがあった際には、その時の状況を正確に確認し、再発防止に役立てています。

さらに、職員間の連絡にはインカムを活用しています。離れた場所にいる職員同士がすぐに情報を共有できるため、必要な



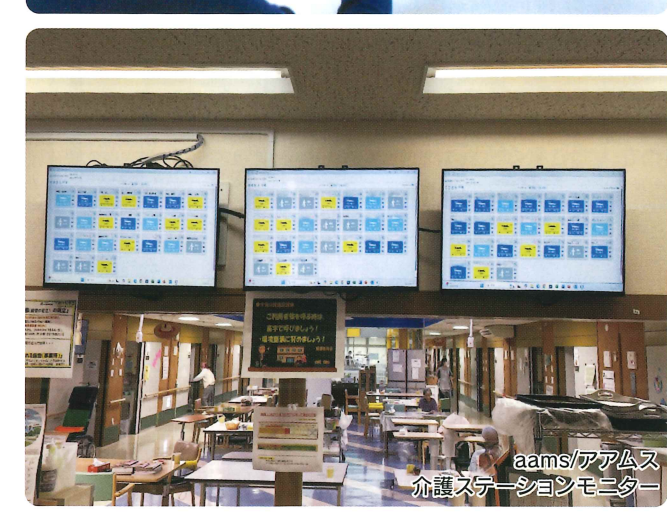
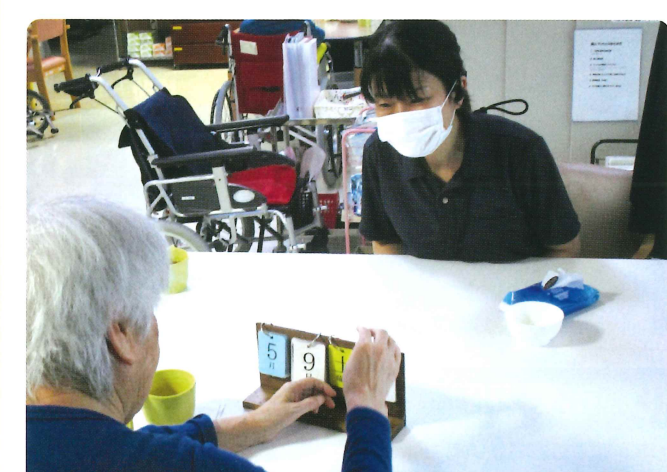
ほのほのNEXT 体温計使用



ほのほのNEXT 体温計・血圧計
タブレット送信機器



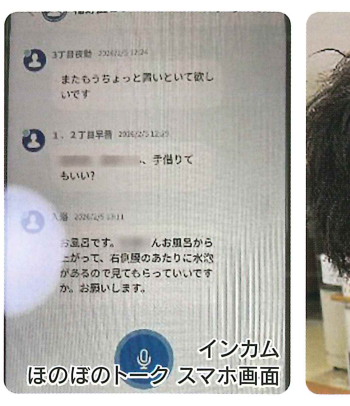
ほのほのNEXT 記録記入



aams/アアムス
介護ステーションモニター

一方で、ICTは人の介護に代わるものではありません。データに基づいて状態を把握することは大切ですが、ご利用者様の表情や声の調子、何気ないしぐさ、日々の関わりの中で感じ取る小さな変化は、職員の経験や見識、感性によって支えられています。

これからも稲寿園では、ICTを活用した科学的な視点と、職員一人ひとりが培ってきた経験に基づく温かな視点の両方を大切にしながら、ご利用者様、ご家族様、そして地域の皆様に安心していただける施設づくりに努めてまいります。



インカム
ほのほのトーク スマホ画面



インカム ほのほのトーク



慈啓会のSNSのご紹介

各拠点の『今』をSNSで発信中!
ぜひご覧ください。



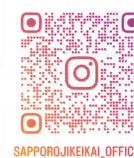
慈啓会特別養護老人ホーム

創立100年を迎えた2025年10月よりインスタグラムを開始しました。
不慣れな事務職グループが少しずつ投稿していましたが、現在ではフロアの職員も行事や利用者様の様子をリール動画等で投稿してくれています。沢山の職員が、制限なく色々な視点から様子や情報を発信出来ればと思います。



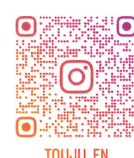
法人公式

法人では、インスタグラムおよびXのアカウントを公式アカウントとして運用しています。
それぞれ主に法人内外のイベントやその告知などについて随時発信をしていますので、ぜひともフォローいただきますようよろしくお願い申し上げます。



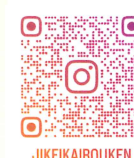
札幌市稲寿園

札幌市稲寿園では、令和7年9月よりインスタグラムを開設し、施設の日常を発信しています。ご家族さまからも、「生活の様子がよくわかります」「遠方にいる家族も楽しみにしています」等と好評です。ホームページと併せて、ぜひご覧ください!



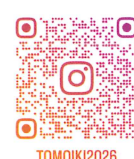
慈啓会老人保健施設

初回投稿は2023年11月30日の通所リハビリ外出行事の一場面です。今後も各階の行事や日常の様子を発信し、当施設の雰囲気をお届けします。ぜひご覧ください。



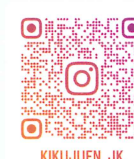
啓明ともいき保育園

令和8年度より子ども達の遊びや、行事、園生活を通して、より地域の方へ子育ての楽しさや情報を発信する為、インスタグラムを利用することといたしました。子ども達の“笑顔”や“生き生きした遊びの姿”に、是非フォローをしていただけると嬉しいです。



札幌市菊寿園

お仕事や遠方にお住まいでご面会が難しいご家族様にも、施設でのご様子をお伝えしたいという想いから、2023年の開園記念日にインスタグラムを開設しました。
不定期ではありますが、これからも施設での日常や行事など、暮らしの様子を発信してまいりますので、ぜひご覧ください。



スタッフに聞いてみました!

- 1 仕事への思いや将来に向けて
- 2 ハマっている事



こちらのコーナーでは慈啓会で働いているスタッフを紹介させていただきます。どこかで見かけたらよろしくお願いたします。



慈啓会老人保健施設
ジヨンググミンさん

1 私は韓国から介護を学ぶため日本に来ました。学校に通っている時実習を通じて色々な施設について学んだ中、私は実習先である介護老人保健施設についてここで働いてみたいと思いました。実際に働いているなかでもいい選択だったと思っています。リハビリを受けていなくてもいい選択が増え、自宅に帰る利用者様を見る時に「一番やりがいを感じます。まだまだ未熟ですが、今後ずっとこの仕事をやり続けたいと思っています。」

2 私は北海道に住みながら、自然を楽しむ旅をたまにしています。季節によっては、菜の花、ラベンダー、紅葉など景観を眺めていると、心が豊かになり、心配や悪いことが消える気がします。まだ行ってみたいところは山ほどあってこれからの楽しみです。



慈啓会特別養護老人ホーム
本館2階 介護職員
金澤 明日翔さん

1 2025年4月に入職してから、早くも1年が経過しました。多くのことを覚え、さまざまな方と関わる中で、焦ってしまい目の前のことしか見えなくなったり、不注意からやるべきことを忘れてしまったりすることもありましたが、先輩方に支えていただきながら、ここまで頑張ってくることができました。「もっと冷静に行動できれば」と感じる場面も多く、反省の日々でもあります。

その一方で、利用者様と関わる中で少しずつ理解できることが増え、先輩方の支えや、ご家族様・利用者様の笑顔、温かい言葉に励まされながら、日々仕事に取り組んでいます。これからも、「もし自分が利用する立場だったら」「もし自分の家族だったら」という視点を大切にしながら、皆様に「この人なら安心できる」と思っていただけのような職員を目指し、努力を重ねていきたいと思っています。



2 仕事が休みの日には、ドライブを楽しんでいます。今年4月に車を購入し、車で通動できるようになってから、少し遠くまで出かける機会が増えました。好きな場所へ行ったり、以前から行ってみたかった場所を訪れたりしながら、休日の時間を楽しんでいます。写真の景色は最近訪れた支笏湖のお気に入りの場所から眺めた風景です。



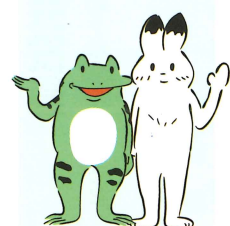
慈啓会病院
作業療法士
岩本 春菜さん

1 知識や技術が不足している部分も多いため、日々学びを重ねながら成長していきたいと考えています。患者さんに安心感を持っていただき、「リハビリが楽しい」と思ってもらえるような環境づくりを目指しています。また、一人ひとりの生活背景や興味、思いに寄り添った支援ができるよう努め、苦しい発表や症例検討にも積極的に取り組む、経験を積んでいきたいです。多くの経験をを通して信頼される作業療法士を目指していきたいです。

2 就職と同時期に始めたヨガにハマっており、さまざまなポーズに挑戦し、心と体を整えています。また、編み物をしながらゆったりとした時間を過ごしたり、友人とライブに参加することが日々の楽しみになっています。



慈啓会にはさまざまな個性を持ったスタッフが働いています。今後このコーナーを通じてご紹介してまいります。



令和7年度 法人決算報告

令和8年3月31日現在
(単位:円)

●資金収支計算書の要旨

科 目		金 額
に事業による活動収入	事業活動収入	5,018,502,391
	事業活動支出	4,752,461,954
	事業活動資金収支差額(1)	266,040,437
に施設整備等収入	施設整備等収入	105,588,860
	施設整備等支出	207,553,778
	施設整備等資金収支差額(2)	△ 101,964,918
にその他の活動収入	その他の活動収入	4,036,857
	その他の活動支出	83,820,659
	その他の活動資金収支差額(3)	△ 79,783,802
当期資金収支差額合計(4)=(1)+(2)+(3)		84,291,717
前期末支払資金残高(5)		1,032,119,665
当期末支払資金残高(6)=(4)+(5)		1,116,411,382



●貸借対照表の要旨

科 目	金 額
資産の部	
流動資産	1,444,457,121
固定資産	3,585,155,319
(基本財産)	2,530,643,895
(その他の固定資産)	1,054,511,424
資産の部合計	5,029,612,440

●事業活動計算書の要旨

科 目		金 額
サ 活 動 ビ 増 ス 減	サービス活動収益	4,951,227,477
	サービス活動費用	4,944,218,162
	サービス活動増減差額 (1)	7,009,315
サ 活 動 ビ 増 ス 減	サービス活動外収益	67,274,914
	サービス活動外費用	6,766,396
	サービス活動外増減差額 (2)	60,508,518
経常増減差額 (3)=(1)+(2)		67,517,833
特 別 増 減	特別収益	27,708,860
	特別費用(法人税・住民税・事業税含む)	44,212,696
	特別増減差額 (4)	△ 16,503,836
当期活動増減差額 (5)=(3)+(4)		51,013,997
繰 越 活 動 増 減 差 額	前期繰越活動増減差額 (6)	1,374,572,730
	当期末繰越活動増減差額 (7)=(5)+(6)	1,425,586,727
	基本金取崩額 (8)	0
	その他の積立金取崩額 (9)	2,793,137
	その他の積立金積立額 (10)	11,238,000
	次期繰越活動増減差額 (11)=(7)+(8)+(9)-(10)	1,417,141,864

科 目	金 額
負債の部	
流動負債	633,999,024
固定負債	1,291,415,621
負債の部合計	1,925,414,645
純資産の部	
基本金	604,016,644
国庫補助金等特別積立金	939,247,524
その他の積立金	143,791,763
次期繰越活動増減差額	1,417,141,864
純資産の部合計	3,104,197,795
負債及び純資産の部合計	5,029,612,440

苦情報告の公表について	令和7年10月から令和8年3月までにいただいた苦情は以下のとおりです。 苦情件数: 4件 申出内容: 職員の言動について（2件） 個人情報漏洩について（1件） サービス提供内容について（1件） 対応: 速やかに状況の確認と内容の検討を行い、対応を行いました。また、申出者に対してご説明や謝罪をいたしております。 第三者委員会: 令和8年5月15日（金）、苦情解決第三者委員会を開催し上記苦情の説明と経過を報告。外部第三者委員よりご意見、助言をいただきました。
-------------	--

会費・寄付者ご芳名

令和7年度に会員の皆様から寄せられた会費・寄付金は、併せて217件、25,701千円でした。この貴重なご芳志は、福祉施設等の改築費用の返済金の一部に充てさせて頂いております。誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

相原	我妻	(傳)アトリ工本間建築工房	阿部恵子	荒閑喜春子	安斎昌彌	池田修一郎	池田浩一	池田良一	石井光保	石川治郎	石谷昭治	石原瑛子	市川京子	伊藤和男	伊藤紀國谷	浦島靖彦	江口好彦	蝦名真海	太田眞琴	太田眞琴	太田眞琴	大宮春子	大室昭洋	(俄)大室洗染所	森直樹	小川健市	
荻原	小田島	蠣崎浩治	かげし信託愛の基金	片山能也	片山浄教	加藤敏彦	金哲也	鎌田宏典	川畑實恵	岸田代子	北村敦勉	黄田敦勉	喜藤勉	紀國谷豊	木村悦弘	木村悦弘	工藤吉弘	久保清子	倉内英樹	黒澤英子	(俄)公益社	小林敬明	小林智巳	小村隆時	今村知江子	真一	
齋藤	齊藤	齊藤	櫻庭和枝	佐々木あづさ	佐々木瑠至	笹本琢行	佐治美和子	(公社)札幌市シルバー人材センター	佐藤清孝	佐藤源五郎	佐藤忠義	佐藤友保	佐藤英美	佐藤晴樹	佐藤マサイ	佐藤マサイ	佐藤マサイ	佐藤マサイ	眞田聡美	品田聡美	柴山千賀子	嶋正人	島田悦子	島田真禰子	新名規正	鈴木悦子	
田中	田中	田中	谷口俊弘	佃公弘	坪谷一弘	寺井孝典	寺下惠利子	傳法常子	問田美智子	道林松美	戸村順子	戸村順子	戸村順子	中村健二	中村健二	南村新一郎	(角)二月堂仏具店	二部エイ子	二部エイ子	能登仁弘	萩登仁弘	花岡靖明	林幹也	原公夫	東出俊之	平岩哉子	(俄)福祉新聞社
松井	松宮	丸興商事(株)	丸山隆嗣	三浦世津子	三浦世津子	宮上眞理	森本晴子	諸橋孝次	安田泰次	山田裕肇	山田裕肇	山田裕肇	山田裕肇	山田裕肇	山田裕肇	山田裕肇	若木孝智子	和田祐子	渡辺愛子								

※敬称略・五十音順

※敬称略・五十音順

決算・予算	収入（千円）	支出（千円）
令和7年度 （決算）	・会費：143件 3,141 ・寄付金：74件 22,105 ・雑収入 455 計 25,701	・法人への繰出金 25,246 ・事務事業費 455 計 25,701
令和8年度 （予算）	・会費・寄付金 3,700 ・雑収入 700 計 4,400	・法人への繰出金 3,700 ・事務事業費 700 計 4,400

札幌慈啓会後援会事務局

〒064-0941 札幌市中央区旭ヶ丘5丁目6番51号
TEL: 011-561-8291 FAX: 011-561-8298

慈啓会後援会会長の
高橋松一郎でございます。
会員の皆様には、日頃
より札幌慈啓会並びに
後援会活動に対し、温
かいご支援とご協力を賜
り、心より御礼申し上げ
ます。

昨今、物価上昇や人手不足など環境が大きく変
化する中、福祉・医療・保育の現場では様々な
課題への対応が求められております。そのような
中で、地域で支え合う大切さが改めて見直さ
れており、皆様のご厚意は慈啓会の事業活動を支
える大きな力となっております。

今後後援会活動へのご理解を深めていただ
き、より多くの皆様にご参加いただけるよう努
めてまいります。慈啓会一〇〇年の歩みを大切に
しながら、次の時代に向けて地域に必要とされ
るよう慈啓会を支えてまいります。今後とも
変わらぬご支援を賜りますよう、何卒よろしく
お願い申し上げます。



ご協力のお願い

後援会役員

任期.. 令和7年度・令和8年度

順不同・敬称略	監事	監事	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	副会長	会長			
	富樫 英樹	佐藤源五郎	藤田 晃三	加藤 敏彦	深谷 仁	東出 俊之	福田 三行	佐藤 保則	勝藤 成規	小村 知江子	佐々木 琢至	堀内 和紀	寺井 孝典	藤岡 弘昌	太田 真海	太田 眞琴	佃 公子	熊谷 明也	植田 英隆	池田 顕	片山 浄教	山田 肇

(順不同・敬称略)

元気に歩くための新習慣 『お尻の筋肉を貯筋しよう』

札幌市中央区介護予防センター旭ヶ丘
相談員 森島ゆかり・山根 麻衣

「平らな道で何も無いのに、おととと…とよるけることはありませんか？」実は、まっすぐ歩くためには「横に支える筋肉」がとても重要です。今回は、ご自宅の椅子やテーブルを使って、安全にできる「横の運動」をご紹介します。テレビを見ながらでもできる運動です。きゅっと引き締まったお尻で、後ろ姿の若返りも目指しましょう！

足ひらき筋トレ(中殿筋トレーニング)

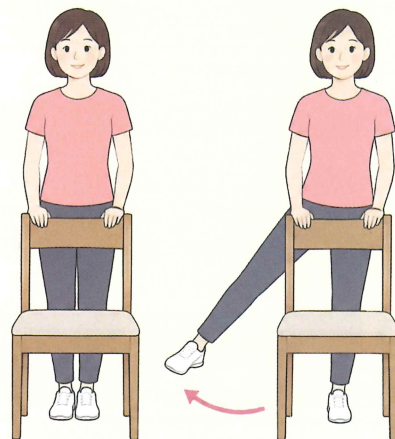
骨盤を支え、歩行時のふらつきを抑えるお尻の筋肉(中殿筋)を鍛えます。

やり方

- ①椅子や机の背をしっかりと持ち、背筋を伸ばして立ちます。
- ②つま先を正面に向けたまま、片足を真横にゆっくり上げます。
余裕のある方は、やや後ろ側に足を上げることを意識するとより効果的です！
- ③左右10回ずつ繰り返しましょう。

ポイント

- 姿勢をまっすぐ保つのがコツです。
- 「お尻の横の硬さ」を手で触って確認しながら行くと、効いている実感がわきますよ！



野菜プラスで健康寿命もプラス！

施設でもご好評いただいているヘルシーで簡単に調理できる1品をご紹介します。

簡単レシピ

慈啓会 老人保健施設

管理栄養士 片田 真央

《花野菜のツナマヨ和え》

一皿のおおよその栄養価 エネルギー 97kcal、タンパク質 2.3g

【材料】(1人分)

- | | | | |
|---------|-----|--------|------|
| ・ブロッコリー | 15g | ・マヨネーズ | 8g |
| ・カリフラワー | 25g | ・塩 | 0.1g |
| ・ツナ | 5g | | |

【作り方】

- ①ブロッコリーとカリフラワーを茹でて食べやすいサイズにカットする。
(冷凍野菜を使用するのも良いでしょう)
- ②ツナと合わせ、マヨネーズで和える。
- ③塩少々で味を調える。



ひとくちメモ

ブロッコリーには、ビタミンCや食物繊維が豊富に含まれます。ブロッコリーは、今年4月に国民生活に特に重要な野菜とされる「指定野菜」に追加されました。これは農林水産省が定める制度で、消費量の増加や栄養価の高さから日常に欠かせない野菜とされています。指定野菜に追加されることで、価格の安定や品薄の緩和が期待されます。栄養豊富で冷凍保存もしやすいため、日々の食卓に取り入れてみてはいかがでしょうか。



表紙題字揮毫：「共生」

長谷川白羊 (はせがわはくよう) 書。

昭和4年札幌市生まれ。本名・悦以 (よしつぐ)。法政大学文学部卒。
昭和35年山口子羊に師事。平成2年「札幌と書」(札幌市教育委員)
に於いて「札幌の書家」百選に選ばれる。平成6年個展開催 (於 札幌
大丸藤井セントラル)

表紙写真：「慈啓会ふれあいの郷」

広報誌「共生」2026年7月 Vol.19

編集発行／社会福祉法人札幌慈啓会

〔法人本部〕〒064-0941 札幌市中央区旭ヶ丘5丁目6番51号
(慈啓会特別養護老人ホーム1F)
TEL011-561-8291 FAX011-561-8298
<https://www.sapporojikeikai.or.jp>

